

2023年第13号<No.187>第4回 UI-NRH-UOEH 産業医学合同オンラインフォーラム開催(2023年7月12日配信)

6月28日、本学が覚書(MOU)を締結しているインドネシア大学(UI)とノパラット・ラジャタニー病院(NRH・タイ)及び本学の3施設を繋げての産業医学合同オンラインフォーラム(“UI-NRH-UOEH Joint Interesting Occupational Medicine Regular Forum”)が開催されました。

本フォーラムは四半期ごとに実施されており、各機関の産業医学レジデントによる英語での発表及び討議の機会を提供すること、及び3ヶ国における産業医学の法制度や実践を理解し合うことを目的としており、ホスト国の産業医学レジデントによる発表と、3機関の産業医学レジデント間での討議により構成されています。

第4回となる今回はインドネシア大学がホストとなり、上記の3機関に加え韓国カソリック大学も参加し、「Return-to-Work Evaluation of a Tarsal Tunnel Syndrome Case」をテーマとした発表及び活発なディスカッションが行われました。本学からは修練医、石丸知宏准教授(国際センター副センター長)による発言、また、江口尚教授(産業精神保健学)による閉会の挨拶がありました。

今回は4施設合わせて約100名の参加者があり、大変有意義なフォーラムとなりました。

